

有楽町で逢いましょう

銀座界限・歌舞伎ギャラリー・警察博物館見学

- 散策日 平成29年9月26日(火) 小雨決行
集合場所 JR有楽町駅中央口改札口 交通会館側 午前10時30分
参加料 ¥300 歌舞伎ギャラリー ¥600 (希望者)
持ち物 昼食(自由昼食付近にレストランあり) 飲み物、敷物、雨具等
参加申込 支部HP申し込みフォーム

貴女を待てば雨が降る。濡れてこぬかときにかかる。ああ、ビルの畔のティルーム・・・と唄われた昭和の名曲”有楽町で逢いましょう”を合言葉に有楽町にお集り下さい。現在の有楽町は、昔の面影はありませんが、ここからスタートして銀座界限を散策します。



有楽町中央口正面に。複合ビル交通会館があり、各地方のアンテナショップが入り、3Fに屋上庭園があり、大都会のオアシスとなっており、ここから東海道新幹線が発着する東京駅がみえ、新幹線の流し撮りが楽しめます。



心の底からしびれる様な、吐息が切ない囁きだから、涙が思わず・・・昭和の名曲銀座の恋の物語の歌碑が数寄屋橋にあります。数寄屋橋といえば、名作”君の名は”の舞台で有名ですが、その当時の面影はありません



銀座といえば、中央通りと晴海通りの交差点にある和光ビルで、銀座を象徴する建物です。和光ビルは時計をはじめ、宝飾品、紳士用婦人用など取り扱う老舗のお店です。



京橋にある警察博物館は、1Fには警察車両(パトカー、白バイ、ヘリコプター等)が展示されており、2F以上には昭和の重大事件などの史郎などの資料などが展示されており、警察の仕事の大変さが解ります。



歌舞伎座は、明治22年から始まり100年上演されており、現在の歌舞伎座になっています。今回は歌舞伎座に併設されている歌舞伎ギャラリーを見学します。ギャラリーでは、歌舞伎の舞台や小道具などが展示され、屋上には日本庭園、回廊には歴代の歌舞伎役者の写真が展示され、歌舞伎の歴史を垣間見ることが出来ます。